

活用コンセプト
まちのリビング
 ～まちなかでの新しい過ごし方を創出する～

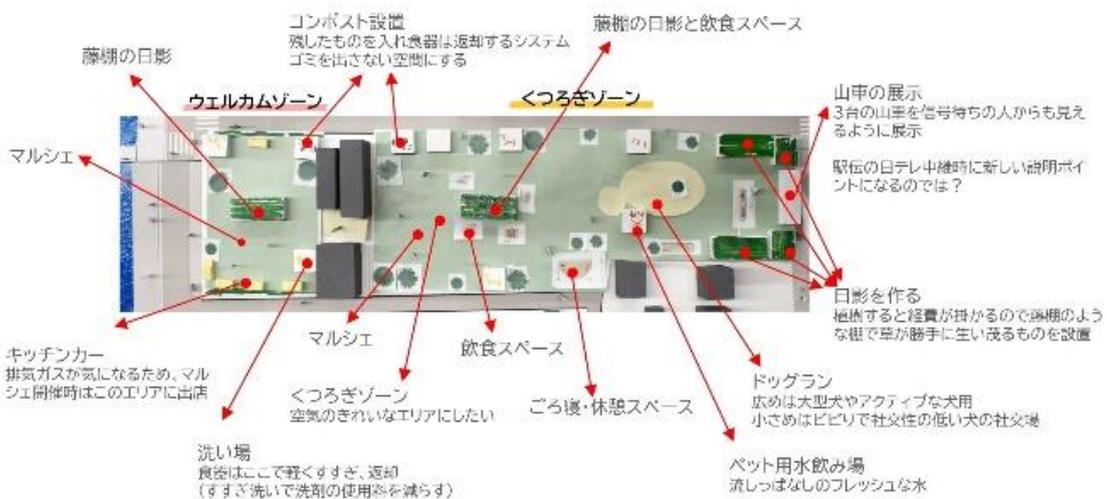
E班
 45歳 外国人(欧米)・子育て世代(男性)
 【まち活用サークル】
 ・年1回:小田原観光展の立ち寄り



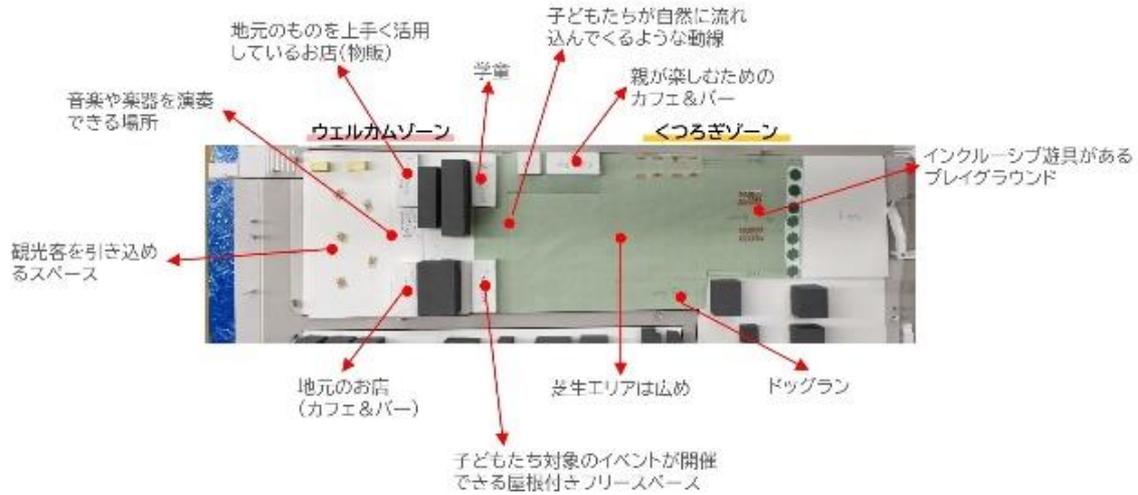
<グループワークで使用した模型>



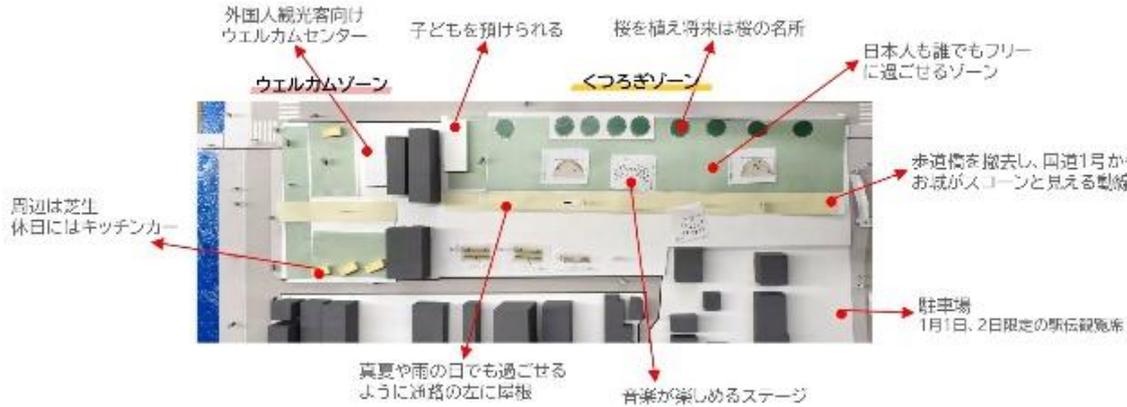
【B班:34歳子育て世代(女性・ペット散歩での利用)】



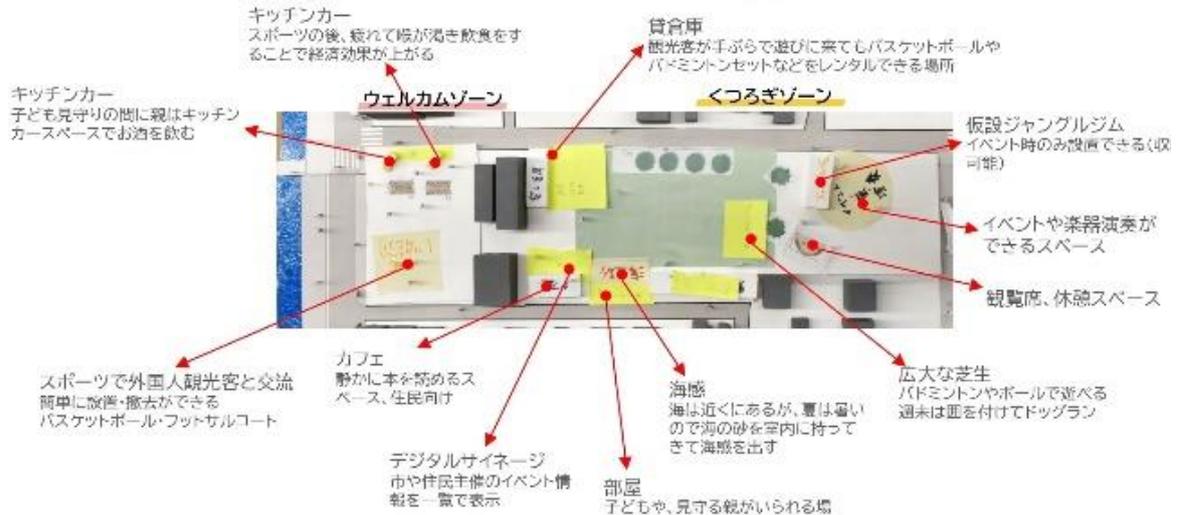
【D班:41歳子育て世代(男性・楽器演奏での利用)】



【E班:外国人観光客(欧米系・男性・小田原城観光後の立ち寄りでの利用)】



【F班:50歳移住者(女性・日常的な飲食や休憩での利用)】



<模型を使うことで出てきた活用にあたっての視点>

- ・ 国道1号から小田原城天守閣への景観軸や駅・小田原城等からの動線への配慮
- ・ 小田原観光交流センター等の近隣施設やその他周辺エリアへの回遊性の創出
- ・ ウェルカムゾーンとくつろぎゾーンでの性格分け：「動・静」